

2022年11月8日

## 行動経済学会第16回大会サテライト・ワークショップのお誘い

行動経済学会若手ワーキンググループ

拝啓

秋冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、来る12月17日、18日に開催されます行動経済学会第16回大会に先立ちまして、大会前日の12月16日(金)に有志によるワークショップ「**実験経済学の新潮流**」を企画いたしました。

このワークショップは、行動経済学に関心のある研究者間で、活発な議論を通じてお互いの興味や知見を共有し、行動経済学に対する理解を深めることを目的に開催されます。登壇いただく講演者による問題提起を基調にして参加者全体で議論を積み重ね、各々の問題意識の掘り下げと新たな視点への気づきが芽生えるような会にしたいと考えております。

学会直前のご多忙な時期とは存じますが、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。また、関係各位への周知等にもご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

敬具

### 1. 目的

活発な議論を通じてお互いの興味や知見を共有して、行動経済学に対する理解を深めることを目的とする。

### 2. 行動経済学若手ワーキンググループ

石原卓典(京都先端科学大学)、小島健(創価大学)、窪田康平(中央大学)、黒川博文(兵庫県立大学)、高阪勇毅(京都経済短期大学)、後藤晶(明治大学)、佐々木周作(大阪大学)、田村輝之(東海大学)、中村隆文(神奈川大学)、林良平(高知工科大学)、森知晴(立命館大学)、山根承子(株式会社パバラカ研究所)

### 3. 日時・場所

2022年12月16日(金) 15:00 - 16:40 (14:50 受付開始)

明治大学・駿河台キャンパス・リバティータワー1133教室

アクセス：[https://www.meiji.ac.jp/koho/campus\\_guide/suruga/access.html](https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html)

下のキャンパスマップの下記点線で囲った場所が会場です。



#### 4. ワークショップ概要

テーマ：「**実験経済学の新潮流**」

司会：石原 卓典（京都先端科学大学・講師）

登壇者：

島田 夏美氏（信州大学・助教）

久保 雄広氏（国立研究開発法人 国立環境研究所・主任研究員）

山田 洋氏（筑波大学・准教授）

#### 5. 企画趣旨

行動経済学は心理学や脳科学などの知見を伝統的な経済学に組み入れた分野です。行動経済学における研究では、理論に基づく研究だけではなく、実験より得られた知見を反映する形で発展してきました。そのため、実験的な手法は行動経済学の研究との親和性が高いと考えられます。

そのため、今回のワークショップでは、ラボ実験・フィールド実験といった実験アプローチの近年の取組みについて、報告を行っていただきます。また、人間の心理的な要素を考慮するためには脳科学によるアプローチも欠かせません。そのため、脳科学の手法を経済学に組み込んだ神経心理学における実験についても報告を行っていただき、行動経済学研究との関連についても議論を深めていきたいと考えております。

ワークショップの冒頭では、昨今のラボ実験について信州大学の島田夏美氏にご報告いただきます。フィールド実験については国立研究開発法人 国立環境研究所の久保雄広氏にご報告いただきます。また神経経済学における実験的アプローチとして筑波大学の山田洋氏にご報告いただきます。ワークショップ後半では、聴衆参加型の議論を通して、参加者の皆様にもそれぞれの視点・立場より自由闊達な議論を展開していただき、今後の研究活動等におきまして、新たな気づきや問題意識等が芽生えましたら、幸いです。

#### 6. 対象

- 主として、行動経済学に関する研究を行っている研究者・学生。
- 身分や年齢、経歴は問いません。お気軽にご参加ください。

#### 7. 参加方法

- 当日会場へお越しください。
- 本ワークショップでは、聴衆も自発的に議論に参加できます。基調講演のテーマに関連して予め述べたい主張等がある方は、司会（石原：[ishihara.takunori@kuas.ac.jp](mailto:ishihara.takunori@kuas.ac.jp)）までご相談いただきますと当日の進行がスムーズです。

2022年11月8日

若手研究者の研究アピール・タイムについて

行動経済学若手ワーキンググループ

拝啓

紅葉の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて若手ワーキンググループでは、行動経済学会第16回大会の前日に開催されますサテライト・ワークショップに引き続き、若手研究者の研究アピール・タイムを企画しております。

この企画は、コロナ禍で対面での学会や研究会の機会が減った弊害を相殺するために開催されます。ジョブマーケットに新規参入する若手研究者や研究活動の幅を拡大させたいと模索する大学院生等の交流や自己アピールの機会を設けて、研究ネットワークの円滑な構築を促進することを目的としています。

研究アピールを希望する若手研究者はもとより、新規採用を計画している大学関係者ならびに共同研究相手を探している研究者など、幅広い方々にご参加いただければ幸いです。

学会直前のご多忙な時期とは存じますが、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。また、関係各位への周知等にもご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

敬具

記

1. 目的

ジョブマーケットに新規参入する若手研究者や研究活動の幅を拡大させたいと模索する大学院生等が、自らの興味や研究内容を関係者に広くアピールすることを通じて、研究ネットワークの円滑な構築を促進することを目的とする。

2. 日時・場所

2022年12月16日(土) 16:45~17:15

明治大学駿河台キャンパス リバティータワー 1133 教室

(開始時間は予定です。サテライトワークショップ終了後ただちに開始します。)

### 3. 発表方法

発表者が3名以下の場合：1人10分間のプレゼンテーション

発表者が4名以上の場合：30分を発表人数で除した時間のプレゼンテーション

発表者が7名以上の場合：

求職活動中の研究者を優先して発表していただき、大学院生等はお断りする場合があります。

### 4. 発表申し込み方法

2022年11月30日（水）12:00までに、下記までお申し込みください。

高知工科大学 林 良平 (pey@ryohei.info)

### 5. 聴講方法

当日会場にお越しください。事前予約等は不要です。

なお、直前に開催されておりますサテライト・ワークショップにもぜひご参加ください。

以上